学校番号	T0308

平成31年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第2学年	Revised ENGLISH NOW English Communication Ⅰ

1. 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・年度の最初は昨年度の復習から始めるので、昨年度の学習内容を再確認しながら新しいテーマに入ります。

・コミュニケーション英語Ⅰの授業では英語会話と同様、発音やアクセントにも注目を置きますが、ジェスチャーを含めたペアもしくわグループでの活動中心の授業になりますので積極的に参加してください。

・「使える英語」を学ぶことに重きを置く為、日常での英語を使用する場面を疑似体験する活動や、パワーポイントを活用したプレゼンテーションといった進路指導の一面を踏まえた英語教育を実践します。

2. 学習到達目標(CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第2学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅰ」(3単位)　／主な教材: 教科書、自作教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・英語で簡単な挨拶の受け答えができる。 ・簡単な英語で自己紹介をすることができる。 ・簡単な質問に対して短い英文で答えることができる。	コミュ英Ⅰ ・授業内での観察 ・スピーキングテスト ・プレゼンテーション	・簡単な英語で自己紹介文が書ける。	コミュ英Ⅰ ・ワークシート提出 ・定期考査	・簡単な英語での挨拶を理解することができる。 ・簡単な英単語を聞き取り、ほぼ正確に書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・リスニングテスト ・スペリングテスト ・定期考査	・教科書の簡単な表現を見て、だいたいの意味を理解することができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査

3. 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」	「外国語表現の能力」	「外国語理解の能力」	「言語や文化についての知識・理解」
実施方法	ペア、グループ活動に意欲的に取り組んだり、人前で英語を話すことに意欲的であることを評価できる方法で行う。(教員の評価＋生徒の評価を参考とする)	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の学習到達目標を評価できる方法で行う。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の学習到達目標を評価できる方法で行う。	教科書の内容理解に加え、テーマ別の学習を行う中で、日本と海外(特にアメリカ)の文化の違いを理解できているかどうかを評価できる方法で行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。